

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山梨県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	北病院	3
甲府市	甲府病院	4
富士吉田市	国保市立病院	5
都留市	都留市立病院	6
山梨市	牧丘病院	7
大月市	中央病院	8
韮崎市	国保市立病院	9
北杜市	塩川病院	10
北杜市	甲陽病院	11
上野原市	上野原市立病院	12
甲州市	勝沼病院	13
身延町早川町国民健康保険病院一部組合	飯富病院	14
峡南医療センター企業団	市川三郷病院	15
峡南医療センター企業団	富士川病院	16

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	山梨県
		市町村・組合名	
		病院名	中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	834,930	
決算規模(千円)	461,461,367	
標準財政規模(千円)	264,905,911	
財政力指数	0.37876	
経常収支比率(%)	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	202.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	-		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)		都道府県名	山梨県
		市町村・組合名	
		病院名	北病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	834,930	
決算規模（千円）	461,461,367	
標準財政規模（千円）	264,905,911	
財政力指数	0.37876	
経常収支比率（%）	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.9
	将来負担比率（%）	202.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
（1）医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	-			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	-			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	92.3
材料費	-	-	24.1	9.4
（うち薬品費）	-	-	12.6	6.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.0	1.1
減価償却費	-	-	9.0	12.2
経費	-	-	23.3	32.5
（うち委託料）	-	-	10.8	15.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	-			
（うち支払利息）	-	-	1.9	3.8
（3）特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	99.9
医業収支比率	-		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	-		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
（1）有形固定資産	-
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	-
（1）現金及び預金	-
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	-
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
（1）長期前受金	-
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
（1）資本金剰余金	-
（2）利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	山梨県
				市町村・組合名	甲府市
				病院名	甲府病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,066 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪		
診療科数	31	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	402	73.7	74.2	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	408	72.6	73.1	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	13.3	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	193,125	
決算規模(千円)	73,119,002	
標準財政規模(千円)	41,799,378	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	68.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.2
修正医業収支金額(千円)	7,633,477

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,949,116			
1 経常収益	8,949,116			
(1) 医業収益	8,094,737			
入院収益	5,046,056			
外来収益	2,119,085			
診療収入計	7,165,141			
その他医業収益	929,596			
(うち他会計負担金)	461,260			
(2) 医業外収益	854,379			
(うち国・都道府県補助金)	26,124			
(うち他会計補助・負担金)	743,387			
(うち長期前受金戻入)	33,756			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,528,900			
2 経常費用	9,528,900			
(1) 医業費用	8,961,898			
職員給与費	4,586,296	56.7	54.5	53.1
材料費	1,669,634	20.6	24.1	25.1
(うち薬品費)	843,740	10.4	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	825,894	10.2	11.0	11.8
減価償却費	805,812	10.0	9.0	8.8
経費	1,867,973	23.1	23.3	21.3
(うち委託料)	978,637	12.1	10.8	8.7
研究研修費	32,183			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	567,002			
(うち支払利息)	208,187	2.6	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-579,784			
純損益	-579,784			
累積欠損金	11,398,153			
経常収支比率	93.9		98.7	98.7
医業収支比率	90.3		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	14.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	81.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,433,560
1 固定資産	11,936,078
(1) 有形固定資産	11,776,963
(2) 無形固定資産	14,891
(3) 投資その他の資産	144,224
2 流動資産	1,497,482
(1) 現金及び預金	15,776
(2) 未収金及び未収収益	1,395,669
(3) 貸倒引当金()	11,516
(4) 貯蔵品	93,876
3 繰延資産	-
負債合計	11,869,278
1 固定負債	8,986,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,986,152
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,457,338
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	791,825
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	280,060
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	800,000
(8) 未払金及び未払費用	535,881
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	425,788
(1) 長期前受金	825,899
(2) 長期前受金収益化累計額()	400,111
資本合計	1,564,282
1 資本金	12,861,005
2 剰余金	-11,296,723
(1) 資本剰余金	101,430
(2) 利益剰余金	-11,398,153
負債・資本合計	13,433,560
不良債務	168,031
実質資金不足額	168,031
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,109,038	1,204,647
資本勘定繰入	496,417	403,531
計	1,605,455	1,608,178

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	168,031	2.1
26年度	24,136	0.3
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	140.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	富士吉田市
	病院名	国保市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	83.5	81.0	85.0
療養	50	68.3	64.1	60.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	79.9	77.2	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.7	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	49,003	
決算規模(千円)	20,295,831	
標準財政規模(千円)	10,847,927	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	44.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Iガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,358 m ²	指定病院の状況	救が感災輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	6,614,582

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,813,360			
1 経常収益	7,771,502			
(1) 医業収益	6,726,092			
入院収益	4,072,172			
外来収益	2,128,133			
診療収入計	6,200,305			
その他医業収益	525,787			
(うち他会計負担金)	111,510			
(2) 医業外収益	1,045,410			
(うち国・都道府県補助金)	426			
(うち他会計補助・負担金)	536,118			
(うち長期前受金戻入)	478,796			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	41,858			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,857,142			
2 経常費用	7,857,142			
(1) 医業費用	7,528,349			
職員給与費	3,806,589	56.6	54.5	55.3
材料費	1,601,153	23.8	24.1	24.2
(うち薬品費)	777,054	11.6	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	815,050	12.1	11.0	11.5
減価償却費	760,884	11.3	9.0	8.8
経費	1,326,364	19.7	23.3	21.7
(うち委託料)	797,190	11.9	10.8	10.3
研究研修費	17,962			
資産減耗費	15,397			
(2) 医業外費用	328,793			
(うち支払利息)	91,282	1.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-85,640			
純損益	-43,782			
累積欠損金	127,127			
経常収支比率	98.9		98.7	97.6
医業収支比率	89.3		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.3		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	86.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,810,072
1 固定資産	8,447,922
(1) 有形固定資産	8,376,914
(2) 無形固定資産	2,764
(3) 投資その他の資産	68,244
2 流動資産	3,362,150
(1) 現金及び預金	2,160,226
(2) 未収金及び未収収益	1,151,116
(3) 貸倒引当金()	29,237
(4) 貯蔵品	80,045
3 繰延資産	-
負債合計	8,802,047
1 固定負債	5,229,451
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,077,961
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	557,355
(7) リース債務	594,135
2 流動負債	977,535
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	259,931
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	214,464
(6) リース債務	135,571
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	365,209
(9) 前受金及び前受収益	2,360
3 繰延収益	2,595,061
(1) 長期前受金	8,759,910
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,164,849
資本合計	3,008,025
1 資本金	3,090,168
2 剰余金	-82,143
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-82,143
負債・資本合計	11,810,072
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	782,140	647,628
資本勘定繰入	170,030	177,874
計	952,170	825,502

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	都留市
	病院名	都留市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,359 m ²	指定病院の状況	救地輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	140	60.8	58.6	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	60.8	58.6	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.3	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	32,002	
決算規模(千円)	14,366,435	
標準財政規模(千円)	8,649,871	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	40.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	2,250,337

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,930,827			
1 経常収益	2,930,827			
(1) 医業収益	2,316,620			
入院収益	1,157,496			
外来収益	1,025,598			
診療収入計	2,183,094			
その他医業収益	133,526			
(うち他会計負担金)	66,283			
(2) 医業外収益	614,207			
(うち国・都道府県補助金)	26,384			
(うち他会計補助・負担金)	61,035			
(うち長期前受金戻入)	104,481			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,162,928			
2 経常費用	3,162,928			
(1) 医業費用	2,572,685			
職員給与費	1,279,814	55.2	54.5	58.9
材料費	483,042	20.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	269,864	11.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	213,178	9.2	11.0	7.4
減価償却費	220,302	9.5	9.0	9.6
経費	578,275	25.0	23.3	30.8
(うち委託料)	269,547	11.6	10.8	12.1
研究研修費	4,754			
資産減耗費	6,498			
(2) 医業外費用	590,243			
(うち支払利息)	20,968	0.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-232,101			
純損益	-232,101			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.7		98.7	98.1
医業収支比率	90.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	4.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.6		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,351,626
1 固定資産	4,005,170
(1) 有形固定資産	3,589,272
(2) 無形固定資産	225,898
(3) 投資その他の資産	190,000
2 流動資産	1,203,031
(1) 現金及び預金	699,330
(2) 未収金及び未収収益	498,197
(3) 貸倒引当金()	6,718
(4) 貯蔵品	12,222
3 繰延資産	143,425
負債合計	2,570,635
1 固定負債	1,379,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	749,240
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	629,822
(7) リース債務	-
2 流動負債	493,720
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	97,254
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	242,206
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	697,853
(1) 長期前受金	2,018,568
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,320,715
資本合計	2,780,991
1 資本金	1,415,725
2 剰余金	1,365,266
(1) 資本剰余金	338,978
(2) 利益剰余金	1,026,288
負債・資本合計	5,351,626
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	127,318	127,318
資本勘定繰入	70,151	70,151
計	197,469	197,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	山梨市
	病院名	牧丘病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	66.9	68.4	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	66.9	68.4	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	19.3	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	35,141	
決算規模(千円)	19,403,678	
標準財政規模(千円)	10,555,369	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	115.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,458 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,066			
1 経常収益	5,066			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	5,066			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	4,506			
(うち長期前受金戻入)	558			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,505			
2 経常費用	4,505			
(1) 医業費用	4,429			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	4,429	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	76			
(うち支払利息)	76	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	561			
純損益	561			
累積欠損金	38,438			
経常収支比率	112.5		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	88.9		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	88.9		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	12.4		86.8	66.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	423,913
1 固定資産	414,029
(1) 有形固定資産	414,029
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,884
(1) 現金及び預金	9,884
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,933
1 固定負債	1,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	766
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,567
(1) 長期前受金	2,595
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,028
資本合計	419,980
1 資本金	458,418
2 剰余金	-38,438
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-38,438
負債・資本合計	423,913
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,477	4,506
資本勘定繰入	463	463
計	4,940	4,969

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	大月市
	病院名	中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,987 m ²	指定病院の状況	救へ災輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	144	41.0	31.6	28.8
療養	52	37.1	58.2	66.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	200	39.2	35.3	34.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	14.9	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	25,419	
決算規模(千円)	12,641,932	
標準財政規模(千円)	8,105,125	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	17.6
	将来負担比率(%)	165.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.3
修正医業収支金額(千円)	1,953,790

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,808,685			
1 経常収益	2,808,685			
(1) 医業収益	2,021,260			
入院収益	945,397			
外来収益	871,340			
診療収入計	1,816,737			
その他医業収益	204,523			
(うち他会計負担金)	67,470			
(2) 医業外収益	787,425			
(うち国・都道府県補助金)	6,174			
(うち他会計補助・負担金)	529,707			
(うち長期前受金戻入)	219,429			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,080,028			
2 経常費用	2,965,500			
(1) 医業費用	2,861,974			
職員給与費	1,320,956	65.4	54.5	57.6
材料費	412,933	20.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	289,876	14.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	117,794	5.8	11.0	9.8
減価償却費	355,369	17.6	9.0	9.3
経費	765,933	37.9	23.3	27.2
(うち委託料)	304,386	15.1	10.8	11.2
研究研修費	2,491			
資産減耗費	4,292			
(2) 医業外費用	103,526			
(うち支払利息)	37,299	1.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	114,528			
損益				
経常損益	-156,815			
純損益	-271,343			
累積欠損金	2,442,949			
経常収支比率	94.7		98.7	96.6
医業収支比率	70.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	74.6		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,000,813
1 固定資産	5,519,745
(1) 有形固定資産	5,441,912
(2) 無形固定資産	6,465
(3) 投資その他の資産	71,368
2 流動資産	481,068
(1) 現金及び預金	108,723
(2) 未収金及び未収収益	393,014
(3) 貸倒引当金()	42,455
(4) 貯蔵品	21,786
3 繰延資産	-
負債合計	5,110,261
1 固定負債	2,465,724
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,150,912
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	314,812
(7) リース債務	-
2 流動負債	561,979
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	200,145
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	77,379
(6) リース債務	5,100
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	279,355
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,082,558
(1) 長期前受金	2,628,689
(2) 長期前受金収益化累計額()	546,131
資本合計	890,552
1 資本金	3,301,488
2 剰余金	-2,410,936
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,410,936
負債・資本合計	6,000,813
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,750	597,177
資本勘定繰入	108,868	108,868
計	342,618	706,045

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	韮崎市
	病院名	国保市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	141	72.0	70.4	74.4
療養	34	92.8	85.7	87.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	175	76.1	73.4	76.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	17.8	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	30,680	
決算規模(千円)	12,678,059	
標準財政規模(千円)	8,194,567	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	71.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,272 m ²	指定病院の状況	救 災 輪
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.9
修正医業収支金額(千円)	2,066,359

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,332,123			
1 経常収益	2,331,915			
(1) 医業収益	2,158,040			
入院収益	1,362,924			
外来収益	648,997			
診療収入計	2,011,921			
その他医業収益	146,119			
(うち他会計負担金)	91,681			
(2) 医業外収益	173,875			
(うち国・都道府県補助金)	15,069			
(うち他会計補助・負担金)	82,018			
(うち長期前受金戻入)	58,668			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	208			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,598,647			
2 経常費用	2,520,546			
(1) 医業費用	2,432,493			
職員給与費	1,349,368	62.5	54.5	58.9
材料費	422,566	19.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	226,065	10.5	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	165,112	7.7	11.0	7.4
減価償却費	166,707	7.7	9.0	9.6
経費	483,257	22.4	23.3	30.8
(うち委託料)	292,166	13.5	10.8	12.1
研究研修費	5,670			
資産減耗費	4,925			
(2) 医業外費用	88,053			
(うち支払利息)	13,334	0.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	78,101			
損益				
経常損益	-188,631			
純損益	-266,524			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.5		98.7	98.1
医業収支比率	88.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.6		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,927,148
1 固定資産	1,779,507
(1) 有形固定資産	1,459,080
(2) 無形固定資産	2,263
(3) 投資その他の資産	318,164
2 流動資産	1,147,641
(1) 現金及び預金	547,958
(2) 未収金及び未収収益	576,258
(3) 貸倒引当金()	3,639
(4) 貯蔵品	27,064
3 繰延資産	-
負債合計	1,745,464
1 固定負債	1,121,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	717,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	395,918
(7) リース債務	7,962
2 流動負債	354,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,939
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,787
(6) リース債務	2,451
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	239,896
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	270,022
(1) 長期前受金	491,031
(2) 長期前受金収益化累計額()	221,009
資本合計	1,181,684
1 資本金	602,839
2 剰余金	578,845
(1) 資本金剰余金	105,407
(2) 利益剰余金	473,438
負債・資本合計	2,927,148
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	173,699	173,699
資本勘定繰入	46,482	46,482
計	220,181	220,181

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	北杜市
	病院名	塩川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	12,228 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	54	90.1	91.6	93.7
療養	54	92.5	94.9	89.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	108	91.3	93.3	91.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	18.9	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	45,111	
決算規模(千円)	31,365,693	
標準財政規模(千円)	20,358,814	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	82.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	5.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,076,734			
1 経常収益	2,076,506			
(1) 医業収益	1,572,806			
入院収益	905,568			
外来収益	540,433			
診療収入計	1,446,001			
その他医業収益	126,805			
(うち他会計負担金)	50,117			
(2) 医業外収益	503,700			
(うち国・都道府県補助金)	8,922			
(うち他会計補助・負担金)	82,997			
(うち長期前受金戻入)	85,966			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	228			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,050,217			
2 経常費用	2,043,407			
(1) 医業費用	1,618,672			
職員給与費	864,043	54.9	54.5	58.9
材料費	288,278	18.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	150,718	9.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	137,397	8.7	11.0	7.4
減価償却費	194,792	12.4	9.0	9.6
経費	264,996	16.8	23.3	30.8
(うち委託料)	140,142	8.9	10.8	12.1
研究研修費	2,570			
資産減耗費	3,993			
(2) 医業外費用	424,735			
(うち支払利息)	56,379	3.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	6,810			
損益				
経常損益	33,099			
純損益	26,517			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.7	98.1
医業収支比率	97.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	95.1		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,457,968
1 固定資産	3,970,522
(1) 有形固定資産	3,962,465
(2) 無形固定資産	747
(3) 投資その他の資産	7,310
2 流動資産	2,487,446
(1) 現金及び預金	1,664,166
(2) 未収金及び未収収益	778,079
(3) 貸倒引当金()	12,419
(4) 貯蔵品	57,615
3 繰延資産	-
負債合計	4,964,801
1 固定負債	3,299,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,248,021
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	37,430
(7) リース債務	14,057
2 流動負債	623,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	288,721
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,676
(6) リース債務	7,157
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,768
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,041,557
(1) 長期前受金	3,256,982
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,215,425
資本合計	1,493,167
1 資本金	973,920
2 剰余金	519,247
(1) 資本金剰余金	165,182
(2) 利益剰余金	354,065
負債・資本合計	6,457,968
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.1
修正医業収支金額(千円)	1,522,689

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	133,114	133,114
資本勘定繰入	78,672	78,672
計	211,786	211,786

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	北杜市
	病院名	甲陽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,220 m ²	指定病院の状況	救感輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	86	61.1	60.7	53.9
療養	32	82.9	85.3	82.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	122	64.8	65.2	59.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	15.0	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	45,111	
決算規模(千円)	31,365,693	
標準財政規模(千円)	20,358,814	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	82.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	5.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.4
修正医業収支金額(千円)	1,347,340

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,558,622			
1 経常収益	1,558,622			
(1) 医業収益	1,394,896			
入院収益	704,870			
外来収益	567,545			
診療収入計	1,272,415			
その他医業収益	122,481			
(うち他会計負担金)	47,556			
(2) 医業外収益	163,726			
(うち国・都道府県補助金)	2,752			
(うち他会計補助・負担金)	80,975			
(うち長期前受金戻入)	72,286			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,607,527			
2 経常費用	1,597,431			
(1) 医業費用	1,523,305			
職員給与費	911,006	65.3	54.5	58.9
材料費	236,632	17.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	145,075	10.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,531	6.6	11.0	7.4
減価償却費	135,359	9.7	9.0	9.6
経費	235,411	16.9	23.3	30.8
(うち委託料)	143,604	10.3	10.8	12.1
研究研修費	3,720			
資産減耗費	1,177			
(2) 医業外費用	74,126			
(うち支払利息)	35,619	2.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	10,096			
損益				
経常損益	-38,809			
純損益	-48,905			
累積欠損金	266,921			
経常収支比率	97.6		98.7	98.1
医業収支比率	91.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	89.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,457,968
1 固定資産	3,970,522
(1) 有形固定資産	3,962,465
(2) 無形固定資産	747
(3) 投資その他の資産	7,310
2 流動資産	2,487,446
(1) 現金及び預金	1,664,166
(2) 未収金及び未収収益	778,079
(3) 貸倒引当金()	12,419
(4) 貯蔵品	57,615
3 繰延資産	-
負債合計	4,964,801
1 固定負債	3,299,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,248,021
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	37,430
(7) リース債務	14,057
2 流動負債	623,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	288,721
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,676
(6) リース債務	7,157
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,768
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,041,557
(1) 長期前受金	3,256,982
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,215,425
資本合計	1,493,167
1 資本金	973,920
2 剰余金	519,247
(1) 資本金剰余金	165,182
(2) 利益剰余金	354,065
負債・資本合計	6,457,968
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	128,531	128,531
資本勘定繰入	86,247	86,247
計	214,778	214,778

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	上野原市
	病院名	上野原市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	135	60.1	44.2	47.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	135	60.1	44.2	47.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	17.0	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	24,805	
決算規模(千円)	12,177,421	
標準財政規模(千円)	7,739,903	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	60.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,542 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	240,450			
1 経常収益	240,450			
(1) 医業収益	54,968			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	54,968			
(うち他会計負担金)	54,968			
(2) 医業外収益	185,482			
(うち国・都道府県補助金)	124			
(うち他会計補助・負担金)	111,241			
(うち長期前受金戻入)	65,203			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	378,005			
2 経常費用	378,005			
(1) 医業費用	372,434			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	219,081	398.6	9.0	9.6
経費	152,944	278.2	23.3	30.8
(うち委託料)	150,000	272.9	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	409			
(2) 医業外費用	5,571			
(うち支払利息)	5,571	10.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-137,555			
純損益	-137,555			
累積欠損金	137,555			
経常収支比率	63.6		98.7	98.1
医業収支比率	14.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	69.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	302.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	69.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	19.6		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,636,367
1 固定資産	3,280,887
(1) 有形固定資産	3,216,477
(2) 無形固定資産	1,301
(3) 投資その他の資産	63,109
2 流動資産	355,480
(1) 現金及び預金	352,764
(2) 未収金及び未収収益	2,716
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,006,810
1 固定負債	1,137,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,137,109
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	116,910
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,414
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	124
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	752,791
(1) 長期前受金	882,882
(2) 長期前受金収益化累計額()	130,091
資本合計	1,629,557
1 資本金	1,744,951
2 剰余金	-115,394
(1) 資本剰余金	14,061
(2) 利益剰余金	-129,455
負債・資本合計	3,636,367
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,430	166,209
資本勘定繰入	45,838	45,838
計	209,268	212,047

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	250.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	甲州市
	病院名	勝沼病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,991 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	51	58.6	65.0	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	51	58.6	65.0	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		36.3	44.8	52.7

設立団体の状況		
人口(人)	31,671	
決算規模(千円)	19,352,981	
標準財政規模(千円)	10,312,333	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	129.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,016			
1 経常収益	24,016			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	24,016			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	20,725			
(うち長期前受金戻入)	3,286			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,889			
2 経常費用	23,889			
(1) 医業費用	20,921			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	18,852	-	9.0	11.3
経費	2,069	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,968			
(うち支払利息)	1,863	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	127			
経常損益	127			
純損益	127			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	86.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	86.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	13.8		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	573,687
1 固定資産	536,111
(1) 有形固定資産	470,084
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	66,027
2 流動資産	37,576
(1) 現金及び預金	37,576
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	132,155
1 固定負債	79,872
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,872
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	41,658
(1) 長期前受金	66,033
(2) 長期前受金収益化累計額()	24,375
資本合計	441,532
1 資本金	354,507
2 剰余金	87,025
(1) 資本金剰余金	66,028
(2) 利益剰余金	20,997
負債・資本合計	573,687
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	16,752	20,725
資本勘定繰入	9,725	9,725
計	26,477	30,450

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	身延町早川町国民健康保険病院一部組合
	病院名	飯富病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,995 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	61	95.3	92.1	96.1
療養	26	93.1	95.2	96.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	94.6	93.0	96.1
平均在院日数(一般病床のみ)		26.1	34.8	24.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.9
修正医業収支金額(千円)	1,335,418

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,817,016			
1 経常収益	1,817,016			
(1) 医業収益	1,335,418			
入院収益	808,913			
外来収益	487,355			
診療収入計	1,296,268			
その他医業収益	39,150			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	481,598			
(うち国・都道府県補助金)	11,137			
(うち他会計補助・負担金)	75,666			
(うち長期前受金戻入)	58,978			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,815,881			
2 経常費用	1,810,565			
(1) 医業費用	1,391,788			
職員給与費	693,446	51.9	54.5	66.5
材料費	276,508	20.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	147,213	11.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,684	8.2	11.0	5.6
減価償却費	160,051	12.0	9.0	11.3
経費	259,257	19.4	23.3	30.5
(うち委託料)	54,614	4.1	10.8	11.7
研究研修費	2,425			
資産減耗費	101			
(2) 医業外費用	418,777			
(うち支払利息)	28,683	2.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	5,316			
損益				
経常損益	6,451			
純損益	1,135			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		98.7	97.7
医業収支比率	95.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	4.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	96.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,884,428
1 固定資産	2,936,021
(1) 有形固定資産	2,925,323
(2) 無形固定資産	491
(3) 投資その他の資産	10,207
2 流動資産	948,407
(1) 現金及び預金	650,611
(2) 未収金及び未収収益	168,745
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	4,844
3 繰延資産	-
負債合計	1,540,045
1 固定負債	771,665
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	758,597
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	13,068
2 流動負債	317,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,656
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	51,760
(6) リース債務	4,356
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,342
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	451,117
(1) 長期前受金	906,882
(2) 長期前受金収益化累計額()	455,765
資本合計	2,344,383
1 資本金	2,292,020
2 剰余金	52,363
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	52,363
負債・資本合計	3,884,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,377	75,666
資本勘定繰入	18,062	18,062
計	243,439	93,728

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	峡南医療センター企業団
	病院名	市川三郷病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,842 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	90	24.7	29.9	37.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	24.7	29.9	37.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	11.6	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収支金額(千円)	986,204

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,565,261			
1 経常収益	1,471,940			
(1) 医業収益	986,204			
入院収益	238,978			
外来収益	712,783			
診療収入計	951,761			
その他医業収益	34,443			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	485,736			
(うち国・都道府県補助金)	5,881			
(うち他会計補助・負担金)	63,037			
(うち長期前受金戻入)	81,409			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	93,321			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,778,367			
2 経常費用	1,778,367			
(1) 医業費用	1,356,042			
職員給与費	642,815	65.2	54.5	66.5
材料費	241,640	24.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	158,535	16.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	76,791	7.8	11.0	5.6
減価償却費	99,671	10.1	9.0	11.3
経費	369,637	37.5	23.3	30.5
(うち委託料)	125,485	12.7	10.8	11.7
研究研修費	2,267			
資産減耗費	12			
(2) 医業外費用	422,325			
(うち支払利息)	8,570	0.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-306,427			
純損益	-213,106			
累積欠損金	515,128			
経常収支比率	82.8		98.7	97.7
医業収支比率	72.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	79.2		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,171,501
1 固定資産	2,258,675
(1) 有形固定資産	2,122,453
(2) 無形固定資産	131,492
(3) 投資その他の資産	4,730
2 流動資産	912,826
(1) 現金及び預金	239,739
(2) 未収金及び未収収益	636,027
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	37,060
3 繰延資産	-
負債合計	3,326,812
1 固定負債	1,495,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,032,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	88,270
(7) リース債務	74,718
2 流動負債	1,302,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,120
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	134,565
(6) リース債務	32,593
(7) 一時借入金	650,000
(8) 未払金及び未払費用	316,523
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	527,866
(1) 長期前受金	853,183
(2) 長期前受金収益化累計額()	325,317
資本合計	-155,311
1 資本金	283,008
2 剰余金	-438,319
(1) 資本金剰余金	380,034
(2) 利益剰余金	-818,353
負債・資本合計	3,171,501
不良債務	223,016
実質資金不足額	223,016
資金不足額()	155,311
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,922	63,037
資本勘定繰入	36,078	144,225
計	187,000	207,262

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	223,016	6.9
26年度	354,186	12.2
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.4
健全化法上の資金不足額(千円)	55,858
健全化法上の資金不足比率(%)	1.3
地財法上の資金不足額(千円)	55,858
地財法上の資金不足比率(%)	1.3

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	峡南医療センター企業団
	病院名	富士川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,893 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	154	59.8	42.2	-
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	-
計	158	58.3	41.1	-
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.9	-

設立団体の状況		
人 口(人)	-	
決 算 規 模(千円)	-	
標 準 財 政 規 模(千円)	-	
財 政 力 指 数	-	
経 常 収 支 比 率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.8
修正医業収支金額(千円)	2,236,134

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	3,115,848			
1 経 常 収 益	2,950,273			
(1) 医 業 収 益	2,236,134			
入 院 収 益	1,347,780			
外 来 収 益	578,449			
診 療 収 入 計	1,926,229			
そ の 他 医 業 収 益	309,905			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	714,139			
(うち国・都道府県補助金)	1,752			
(うち他会計補助・負担金)	98,774			
(うち長期前受金戻入)	104,937			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	165,575			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	3,019,869			
2 経 常 費 用	3,019,869			
(1) 医 業 費 用	2,462,231			
職 員 給 与 費	1,127,007	50.4	54.5	58.9
材 料 費	493,699	22.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	227,939	10.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	265,760	11.9	11.0	7.4
減 価 償 却 費	110,662	4.9	9.0	9.6
経 費	726,799	32.5	23.3	30.8
(うち委託料)	224,622	10.0	10.8	12.1
研 究 研 修 費	4,064			
資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	557,638			
(うち支払利息)	2,797	0.1	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-69,596			
純 損 益	95,979			
累 積 欠 損 金	303,225			
経 常 収 支 比 率	97.7		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	90.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	3.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	94.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	3,171,501
1 固 定 資 産	2,258,675
(1) 有 形 固 定 資 産	2,122,453
(2) 無 形 固 定 資 産	131,492
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	4,730
2 流 動 資 産	912,826
(1) 現 金 及 び 預 金	239,739
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	636,027
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	37,060
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	3,326,812
1 固 定 負 債	1,495,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,032,996
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	300,000
(6) 引 当 金	88,270
(7) リ ー ス 債 務	74,718
2 流 動 負 債	1,302,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,120
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	134,565
(6) リ ー ス 債 務	32,593
(7) 一 時 借 入 金	650,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	316,523
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	527,866
(1) 長 期 前 受 金	853,183
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	325,317
資 本 合 計	-155,311
1 資 本 金	283,008
2 剰 余 金	-438,319
(1) 資 本 剰 余 金	380,034
(2) 利 益 剰 余 金	-818,353
負 債 ・ 資 本 合 計	3,171,501
不 良 債 務	223,016
実 質 資 金 不 足 額	223,016
資 本 不 足 額 ()	155,311
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	301,001	98,774
資 本 勘 定 繰 入	7,552	38,894
計	308,553	137,668

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
27 年 度	223,016	6.9
26 年 度	354,186	12.2
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	25.4
健全化法上の資金不足額(千円)	55,858
健全化法上の資金不足比率(%)	1.3
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	55,858
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	1.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。